

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8347
担当部課名	保健所	生活衛生	課	環境衛生
事務事業名	薬事指導費	事業コード	12120	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12
施策名	第2施策	快適で安全な生活環境の確保	年度

2 実施根拠及び関連法令等

薬事法、毒物及び劇物取締法

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
薬事法、毒物及び劇物取締法等の規定に基づく薬局、医薬品販売業等の許可、毒物劇物販売業の登録等の許認可及び監視指導を行うことにより、医薬品等の品質及び安全性の確保を図る。講習会等を実施し、営業者による自主管理の徹底を図る。		薬局、医薬品販売業、毒物劇物販売業等	
		対象数	1518
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
監視指導件数 506件 薬事講習会 平成13年5月31日開催 対象者(211名) 市内薬局の管理者等 受講者 71名 新規営業者講習会 平成14年3月20日開催 対象者(132名) ・新規営業施設の営業者及び管理者 ・変更届出管理者 受講者 83名 報償費 30千円 旅費 26千円 需用費 79千円 備品購入費 37千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	監視指導率		
指標式	監視指導を行った施設数/施設数×100		
指標設定の意図	監視指導目標件数を設定し、監視指導率により成果を表す		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標		28	a 33	b 30	30
指標			c	d	
指標			e	f	0
事業費	決算(予算)額	126	172	456	288
	人員・時間数	2人	2人	2人	2人
	人件費	16,840	16,840	16,840	16,840
	その他経費				
	合計	0	16,966	17,012	17,296
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 111.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{33.3}{30.0} \times 100 = 111.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
---	----------------------------	----------------------------

理由： 監視指導目標件数を総施設数の30パーセントに設定し年間実施計画に基づき効率よく監視指導ができた。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 薬局、製造業者等を監視指導することにより、医薬品等の安全性、有効性が確保され、また毒物・劇物に対する安全指導を行うことで、事故の発生が防止できる。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 実施計画に基づき効率的な監視指導に努めた。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 監視指導は、薬事及毒物劇物監視員の業務であり、市が実施することが適当である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 監視指導を効率的に行っているが年間を通して数件の苦情が見受けられる。市民からの苦情に対しては、迅速に対応し、対象薬局等にも適切な指導を行った。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 医薬品等の安全性、有効性を確保する上で、監視指導は、最も有効な事業である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 監視指導については、対象施設数から見て、現状の目標達成率が妥当である。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 対象施設数からみて効率的に監視指導を行っていくためには、現状の監視指導体制を維持して行くことが必須要件であり、経費を節減することは困難である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	監視業務については、他自治体においても薬事監視員が同様の事業を行っている。
今後の進め方		説明	市民の健康管理上、最も身近である薬局等を監視し、医薬品等の安全性、有効性を確保する。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点